

北九州市立男女共同参画センター 指定管理者検討会 会議録

- 1 開催日時 令和2年 8月21日(金) 書面開催
令和2年10月22日(木) 14:00~16:00
- 2 場 所 (1) 第1回検討会 書面開催
(2) 第2回検討会 北九州市役所本庁舎 15C会議室
- 3 出席者 第2回検討会
(構成員) 田村構成員
オンライン参加 安河内構成員、遠藤構成員、高橋構成員
(事務局) 総務局女性の輝く社会推進室長、男女共同参画推進課長
男女共同参画推進係長
- 4 会議内容
(1) 条件付き公募方式採用の妥当性について(第1回検討会)
 - 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催
 - ・ 令和2年7月28日(火) 書面による審査依頼、事前説明
 - ・ 令和2年8月21日(金) 回答期限
 - 事務局より、下記について個別に事前説明
 - ・ 構成員の互選による座長選出
 - ・ 検討会の位置付け
 - ・ 条件付き公募方式採用の理由
 - 質問等
 - ・ (公財) アジア女性交流・研究フォーラム(以下フォーラム)の人件費はどこから支出されるのか。
 - フォーラムの人件費は、補助金等から支出している。指定管理に携わる職員分は指定管理料から支出している。
 - ・ 大手町ビル駐車場の収入は、フォーラムの収入になるのか。
 - 駐車場収入は使用料として、市の歳入となっている。
 - ・ 大手町ビルの築年数はどのくらいか。
 - 26年目であり、補修しながら使用している。
 - ・ 男性からの相談が少ないようである。父子家庭も多いため、男性に対するアピールも必要ではないか。

○ 検討結果

	構成員			
	A	B	C	D
妥当性	有	有	有	有

○ 意見

	意見
1	条件付公募方式の採用については、委託内容の専門性とこれまでの実績から妥当であると考えます。
2	『北九州市男女共同参画推進データ集』を定期的に刊行するなど、地道なデータ収集を行ったうえで、それに基づき男女共同参画、女性活躍推進の諸活動を展開しており、高く評価できる。
3	今後は、もっと男性も巻き込んで活動を行ってほしい。
4	フォーラムのこれまでの実績を踏まえ、今後ますます活動が展開することを期待したい。

(2) 指定管理者候補の選定について (第2回)

- 当日の配布資料・議事次第等について、事務局より説明。
- 検討会の位置づけ及び検討会の進め方等について、事務局より説明。
- 申請団体 ((公財) アジア女性交流・研究フォーラム) より提案概要に関してヒアリング。

(構成員) 北九州市は範囲が広いので、小倉北区の方はムーブに来やすいが、門司区、若松区、八幡西区の方々にとっては距離があり来にくいと思うので、出前講座の強化を検討してほしいと思っている。今後、広く北九州市内の企業にムーブの講座を広めていく方策をどのように考えているのか。

(申請団体) これまでも、企業の要請を受けて出前講座を実施した実績はある。現在はコロナ禍で難しい状況であるが、一段落したら積極的に出かけて行って、企業の女性活躍や女性登用促進、各種ハラスメント等の様々な課題について、我々の方から適確なアドバイスができるような取組をさせていただきたい。また、地域にも積極的に出かけて行って、女性リーダーの育成といったこともさせていただきたい。

(構成員) 市の関連だとフェイスブックは既に使われているが、若い方達への周知を考えると、ツイッターも使用したほうがいいのかと思う。フェイスブックは発信が限定的になるが、ツイッターだと拡散していき、ムーブを知らない人にも見てもらうことが可能になる。

(申請団体) 現状はそこまで取り組めていないが、SNSに関しては、もっと色々なチャンネルを使っていきたいと考えている。

(構成員) ソレイユホールとの学会等の共同開催が提案されているが、具体的にはどんな内容なのか。

(申請団体) 過去にソレイユホールから相談があり対応したのだが、大きな学会を誘致した際、総会はソレイユホールで行うが、分科会等をムーブで実施していただくこと等を考えている。ムーブには500人規模のホールや100人規模のセミナールームがあり、これらを使ってもらえればと考えている。我々の方から働きかけて、ソレイユホールがムーブも含めたところで様々なイベントを誘致してもらえればと考えている。

(構成員) 駐車場の割引についても考えてほしい。

(申請団体) ムーブは市の施設のため、市とも協議しながらこういった対応が可能かを考えていきたい。

(構成員) 国際的にも色々な活動をしており、国際的な発信力もあると思うが、ホームページを見ても北九州市の男女共同参画に関することが分かりにくい。北九州市の男女共同参画が、現在こういった状況なのかを知らせることが一番大事なのではと思う。

(申請団体) アジア女性交流・研究フォーラムとしてのホームページと、男女共同参画センター・ムーブのホームページとで、別々に作成している。リンクを貼ってはいるが、今後改善して、ムーブの事業が分かりやすく目に入るように検討していきたい。

(構成員) 提案の中にあった、「タイムリーな事業」というのは具体的にどういう内容か。

(申請団体) ムーブの講座を受講した女性の方が管理職を目指して頑張っているようにとか、高校生・大学生がしっかり正社員として就職し結婚後・出産後も辞めずに働き続けられるとか、そういった意識付けをしっかりと実施していきたいと考えている。

(構成員) 最近人気のある「起業」関連講座について、現在の状況を教えてほしい。

(申請団体) 「起業」については、現在はウーマンワークカフェ北九州にて行っている。ウーマンワークカフェ北九州とすみ分けながら、隙間ができないように取り組んでいきたいと考えている。

(構成員) 従業員の年齢の構成について、若い方がいないようであるが、なぜか。

(申請団体) 昨年から無期の道も開いたが、基本が1年間の有期雇用嘱託であり、身分的に不安定である。また、年齢制限せずに募集をすると、中高年の方で色々知識経験を持たれた方や、一旦仕事を離れた後子育てが一段落して働きたいという素晴らしい経歴をお持ちの方等が応募され、若い方と一緒に面接すると差がついてしまうといったことも考えられる。いずれにしても、若い方にも魅力的な職場となるようにしていきたいと思っている。

(構成員) ホームページやフェイスブックをご覧になっている方の分析はしているか。どこからホームページに入ってきたのか、滞在率はどのくらいか、どのワードで検索しているのか等を分析することによって、講座に反映させるといったことは効果的だと思う。

(申請団体) 特に分析はしていない。今のお話については、我々も研究していきたい。

(構成員) Asian Breeze 特派員の取組について、とても面白いと思っている。同じ要領で、北九州市内の若い方に、今の講座のあり方等何か書いてもらおうようにしたら、若い方にもフレンドリーな感じがしてよいのではと思う。

(申請団体) 年3回発行しているムービングでは、今回コロナウイルス特集記事を作成している。こういったところで市民の声が届けられるように検討していきたい。

○ 構成員は、提案概要のヒアリングと質疑応答を受けて各自項目ごとの適否を記入。その後、構成員全員で意見交換

(構成員) 指定管理業務に関する理念、基本方針もしっかりしている。

(構成員) ジェンダーに関する国際的な活動を行うとともに、男女共同参画をテーマとした市民活動団体の支援及び男女共同参画講座開催等の経験と実績がある。

(構成員) 新規取組として提案されているオンラインによる講座の開催対応についても積極的に進めてほしい。

(構成員) 職員構成について、ICT化に対応し次世代を見据えるうえでも、若い人材確保に努めてほしい。

(構成員) 若い人の利用を促すため、市内の大学に男女共同参画施設について広報し、活用を促してほしい。

○ 意見交換を行った後、各構成員の審査結果を取りまとめ、検討会を終了した。